

第27回 全国街路事業 コンクール応募資料

平成27年1月

応募者名:福島県土木部

事業の名称:都市計画道路白河駅白坂線整備事業

実施都市名:福島県白河市

事業目的

当該区間の整備は、地域の歴史的な文化遺産等を活かして進める「身近なまちづくり支援街路事業」の歴史的環境整備地区の中の1路線として進めるものであり、市街地の交通円滑化を図るとともに、歴史的たたずまいを残す市内の街並みに融合した街路整備により中心市街地活性化支援を目的とするものである。

事業概要

事業名称：都市計画道路白河駅白坂線整備事業

路線名：都市計画道路白河駅白坂線

(県道名：主要地方道 白河停車場線)

事業箇所：白河市大工町地内

事業延長：L=217m

幅員：W=6.0(20.0)m (2車線)

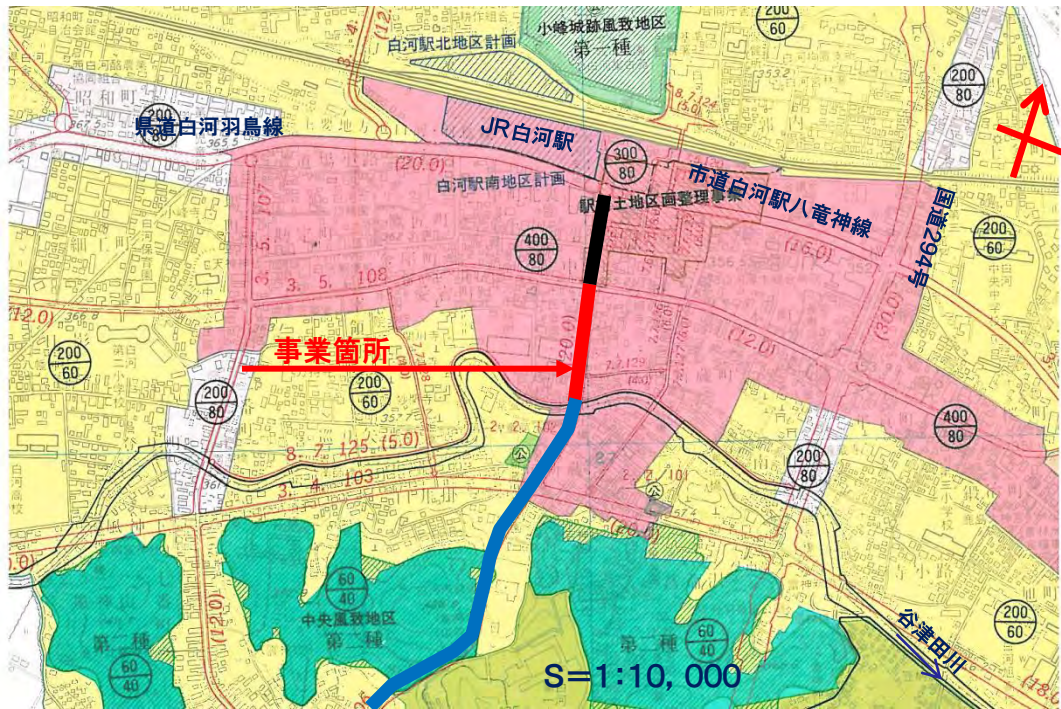
事業費：約10億円

事業実施期間：平成20年度～平成25年度

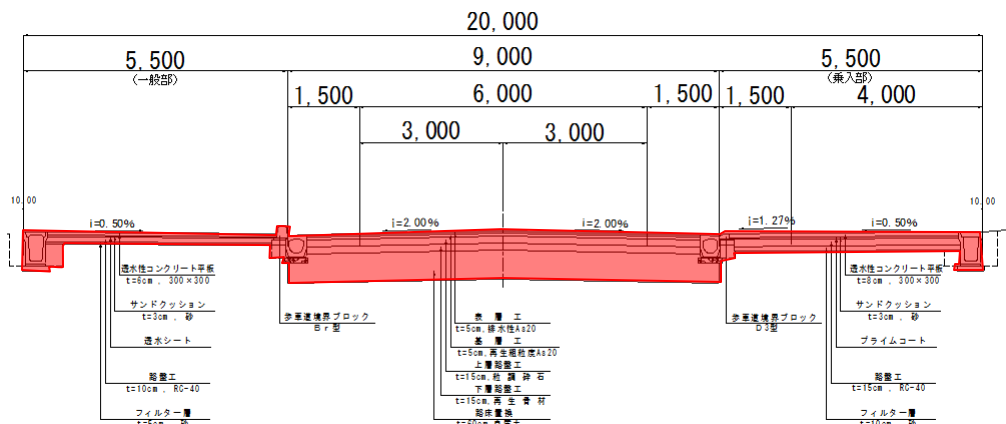
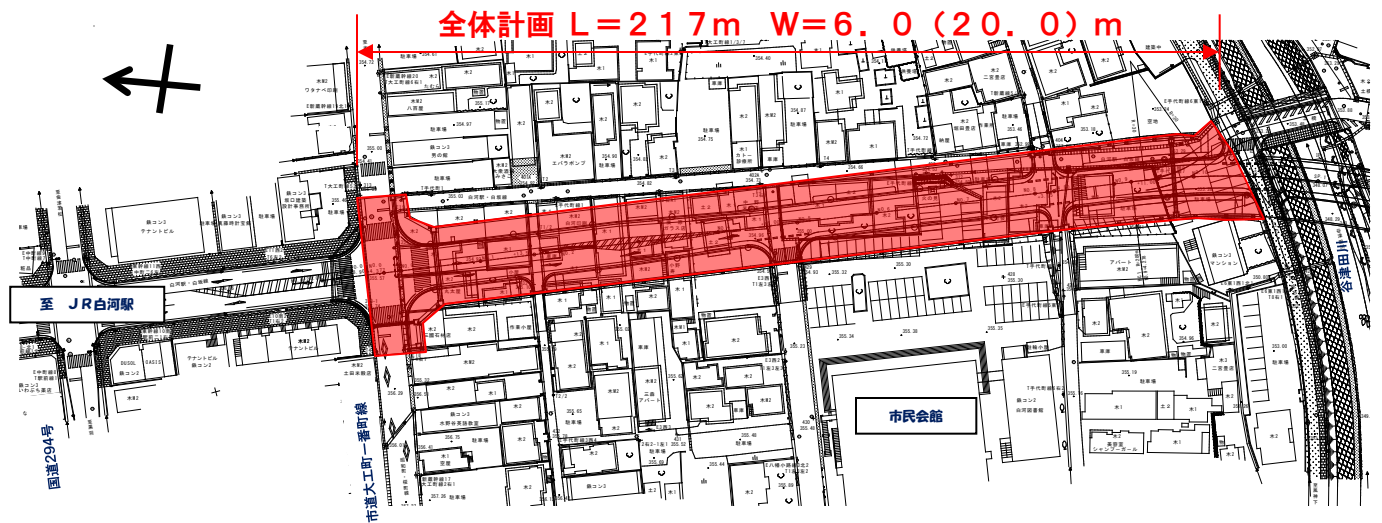
本路線は、JR白河駅を起点とし中心市街地を南下し、国道289号に連結する重要な路線であるが、現状は狭隘で屈曲している道路である。

そこで、歩行者の安全確保と中心市街地の賑わい空間創出を目的として、ゆとりある歩行空間の整備、歩道舗装の高質化及び無電柱化による町なみ景観の向上など、城下町として歴史的たたずまいを残す白河市内の街並みに融合した街路整備事業を実施した。

事業位置図



全体図(平面図・側面図・横断面図)



白河駅白坂線の整備効果アピール資料

○事業概要

事業名: 都市計画道路白河駅白坂線整備事業

路線名: 都市計画道路白河駅白坂線

事業箇所: 白河市大工町地内

事業延長: L=217m

幅員: W=6.0(20.0)m(2車線)

総事業費: 約10億円

事業期間: 平成20年度～平成25年度



事業前の道路

■整備効果

ゆとりある歩行空間の確保



ゆとりある歩行空間



無電柱化の実施により景観向上

中心市街地の賑わい空間の創出



小峰城を望む景観形成



白河関まつり【平成26年9月】

住民参加のまちづくり

■道路の愛称募集し、小峰通りに決定

【平成26年3月23日発表】

■景観まちづくり協定を白河市と締結し、白河城下景観まちづくり協定として認定

【平成24年2月8日白河市認定】

事業前写真

平成18年4月撮影



事業後写真

平成26年8月撮影

白河関まつり



白河関まつり



白河関まつり



平成26年9月撮影

夢フェスタ



夢フェスタ



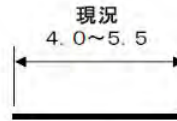
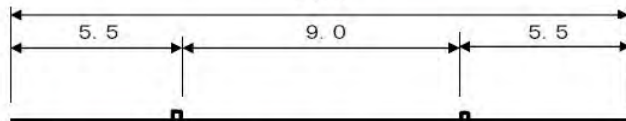
路線全体の進捗状況

都市計画道路白河駅白坂線大工町工区

(標準横断面図)

計画

20.0



都市計画道路白河駅白坂線 総延長L=2,040m W=12~20m

今回応募区間 L=217m

平成26年12月28日都市部線

整備済区間 L=200m

未施行区間 L=180m

未施行区間

白河第一小学校

市役所

市道せせらぎ通り新幹線

都市計画道路西郷道目線

市道大工町一帯段野

国道294号

市道南郷線

国道289号

県道白河羽鳥線

凡例

- 今回応募区間
- 整備済区間(完成区間)
- 未施行区間(調査・計画区間)
- 既設道路